

ゆいまある認知症カフェの立ち上げに向けて

# 自主上映会

## 妻の病

— レビー小体型認知症 —

一人の医師と、認知症の日々を生きる妻との  
10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語。

*Life is like a Dream, isn't it?*

「生きなきや…」

ふたりでよう頑張ったと思う。」

「うん、生きなきや。」

(ヒューマンドキュメンタリー映画)  
伊勢 真一 演出作品

製作/イセフィルム <http://www.isefilm.com/>

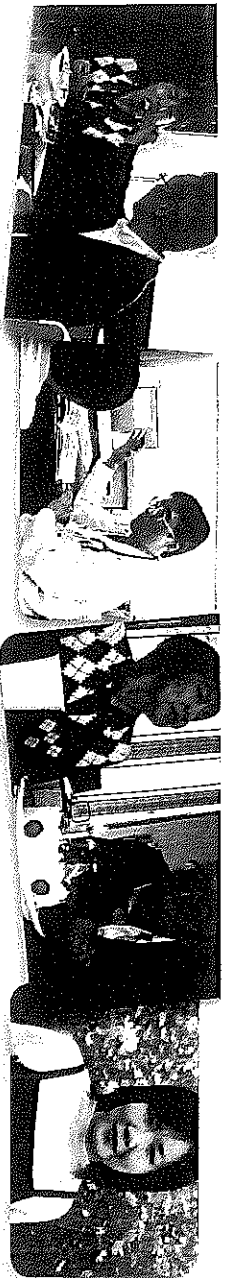
真如苑助成事業

2014年/カラー/1時間27分



7月10日(日)3回上映

詳細は裏へ



ありがと

## ライヴライヴアブロード

「まるで夢のようだね…」  
認知症の日々を生きたる妻に、夫が語りかける。二人はうなぎさ合う。この映画は、認知症のドキュメンタリーというよりも、病を経て絆を深める、ある夫婦の愛の物語である。

2011年3月11日、東日本大震災のその日、私はひとりの友人の話を聞くために、高知県南国市にいた。友人の名は石本浩市(62才)、ふるさとその地で小児科を開業する医師である。十数年前、小児がんの子どものためのキャンプで出逢い、10年がかりで『風のかたち』という映画を製作した仲間だ。その日、石本さんが語ったのは、小児がんの話ではなかった。  
——ライブ小体型認知症。それが、彼の妻の病名だった。

妻・石本弥生さんは、石本さんとは幼なじみ。50代から若年性の認知症となり、10年間、石本夫妻は病との斗いに明け暮れて来た。小児がん治療と地域医療の取り組み、妻・弥生さんの認知症との格闘、決してキレイゴトでは片付けられない

日々…。石本さんは、医師ならではの観察眼で、弥生さんの発症以来の日常を、まるでカルタを書くように、こと細かに記録していた。

認知症が進行し、今では身の回りのことがほとんど何も出来なくなった弥生さん…。その弥生さんに深い愛情を寄せテラする石本さん、家族、親戚、地域の人々。映画「妻の病 -ライブ小体型認知症-」は、四国・南国市の豊かな自然に育まれ、支えあうように生きて来た二人の医師と、認知症の日々を生きたる妻との、10年間に及ぶ“いのち”を巡る物語である。

「生きなきや… ふたりで よう頑張ったと思う。」  
「うん、生きなきや。」

(演出・伊勢真一)

伊勢 真一 (いせ しんいち)  
ドキュメンタリー映像作家、1949年東京都生まれ。「奈緒ちゃん」[えんとと]をはじめ、数多くのヒューマンドキュメンタリーを製作。近年は若手の作品プロデュースも積極的に行っている。「風のかたち」文化庁映画賞・カトリック映画賞受賞、「大丈夫」キネマ旬報文化映画賞第1位、「傍(かたわら)」キネマ旬報文化映画賞第6位、2012年日本映画コンゴラフ功労賞、2013年度シネマ夢倶楽部賞受賞。

石本 浩市(いしち)川野利恵  
1951年高知県南国市生まれ、周天堂大学医学部卒業。小児科医となる。小児がん医療に取り組み、最前線で活躍。2001年に故郷・南国市へ戻り「あけぼの小児クリニック」を開業、地域医療に取り組み。10年間に及ぶ妻・弥生さんの病との日々を生きてきた。

石本 弥生(いしきと)やよい石本さんの妻  
石本浩市さんとは幼なじみ。2004年に統合失調症と診断される。その3年後、若年性のライブ小体型認知症であることが判明。現在に至る。

出演者  
石本浩市 石本弥生 石川真理  
監督 石谷亮太  
撮影 石倉隆二  
録音 米山晴  
録音 渡辺文彦  
編集技術師 尾形弘一  
バンドリーダー 大久保あかり  
コンテラー カイニユウカチ  
音楽協力 樺内丙午  
宣伝デザイン 茶河聖貴 (オノングラフィック)  
制作・上映スワウ 福見真巳  
撮影助手 堀田朝子  
ヒストリコニャーターソングス 一橋社  
イラストレーション ハチノダグラフィック  
企画 製作 せいせーりら  
演出 伊勢真一

助成：文化庁文化芸術振興費補助金  
文化庁

## 【当日スケジュール&申込み書】 FAX 042-479-8013

Eメール sasaeai.pt@yuimaru.jp

☆各回、先着40名です。満席時、他の回への振り分け可能な方は連絡先を⇒

開場	上映時間	参加費	人数とお名前を記入ください	金額(円)
第1回	10:00 ~ 12:00	300円	人(お名前)	)
第2回	12:10 ~ 14:00	300円	人(お名前)	)
プロモタイム	14:00 ~ 14:20	上映参加費を含む	人(お名前)	)
第3回	14:15 ~ 16:30	300円	人(お名前)	)
トークタイム	16:00 ~ 16:30	上映参加費を含む	人(お名前)	)
交流会	16:30 ~ 17:30	300円	人(お名前)	)

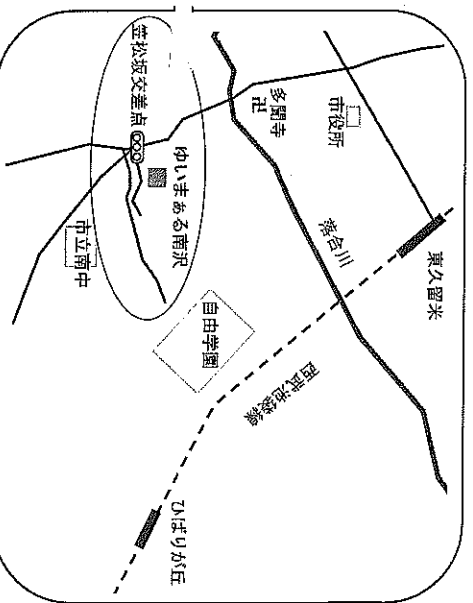
参加費合計(事前済、当日)

ライブタイム  
認知症予防改善に効果ありといわれているライブを体験します

### 若狭美先生トークタイム&交流会

久留米が大病院院長、若狭先生の物語を聞いた後、若狭先生を囲んで、みなさんの認知症に対する認知症のケアについて質問や、発表します。久留米が大病院院長は福岡県の風景を愛する山間の地。53年間院長を兼ね内唯一の精神科専門病院です。

ある若年認知症の女性が同病院内診時、それまで興奮していたその女性が、若狭先生と目が合った瞬間、笑顔に変わったのです。若狭先生の眼差しと生き生きとした上映会後の発表、とても楽しかったです。



会場：東久留米市南沢2-13-11 ゆいまある南沢  
お問合せは

ゆいまある南沢交流担当：042-477-0211(工藤、八幡)